

救 助 業 務 の 概 要

平成30年中における救助活動の状況は、救助出動件数26件、救助活動件数10件、救助人員10名となっています。

前年と比べると、出動件数は2件減少、活動件数は3件減少しています。事故種別ごとの活動の状況を見ると出動件数で最も多いのは交通事故で18件(69.2%)を占めています。

また、救助活動件数については交通事故が最も多く、6件(60.0%)救助人員で6名(60.0%)となっています。

今後高齢化社会の進展と多様化に伴い、過去に類を見ない救助を要する災害形態の発生が予測され、いかなる事故、災害に対しても対応できる知識、技術、体力、訓練をとおして習得し、併せて資機材を最大限に活用して即応できる判断力を養うことが、壱岐島民の負託に応える唯一の途と信じ日々努力しています。

種 別 区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害	自 然 災 害	機 械 事 故	そ の 他	合 計
出 動 件 数	0	18	5	0	0	0	3	26
活 動 件 数	0	5	3	0	0	0	2	10
救 助 人 員	0	5	3	0	0	0	2	10
出 動 人 員	0	68	32	0	0	0	12	112
出 動 車 両	0	34	23	0	0	0	6	63

その他の出動概要

平成30年中における火災や救助以外の出動の状況を見ると、出動件数66件となっており昨年に比べ37件減少している。減少の要因は、風水害の件数の減少によるものが大きい。

その他出動件数

種別	検 索	誤 報	油 処 理	嘘 報	風 水 害	そ の 他	合 計
出動件数	0	0	4	0	6	56	66
出動人員	0	0	10	0	21	210	241
出動車両	0	0	7	0	11	90	108

- ・ 検索とは火災と紛らわしい火煙の通報で出動したものをいう。
- ・ 油処理とは油漏れにより出動したものをいう。
- ・ その他とは、非火災報、怪煙偵察、行方不明者捜索等で出動したものをいう。